

財政審査会議方針

議長 大谷 和弘

<基本方針>

2009年2月総会にて、(社)上越青年会議所が公益社団法人格取得を目指し運動を展開していくことが議決されました。これは、先輩方が築き上げてきたこの(社)上越青年会議所をより地域の皆様からの信頼を得、その負託に応えていくための選択をしたことでもあります。我々は公益社団法人格取得に向けての活動を通じ、今一度公に利益を供する運動とは何かを考えるまたとないチャンスに恵まれたともいえます。我々が見据えるのは単に公益社団法人格ではなくその先にあるということを強く意識しなくてはなりません。

財政審査会議としては、そのためにはまずは私たち(社)上越青年会議所が公益法人格を取得するためには何が必要なかを、我々が先頭となって学習し、そこで得たものをLOM内に公開委員会等を通じてしっかり伝え、それをひとつひとつ積み重ねていくことが最も大切なことであると考えます。すなわち、公益事業と共益事業との棲み分けを明確にし、財政面での公益取得のための条件を満たすためにきっちりとした財政チェックを行い、各委員会に公益社団法人としての事業のあり方を主に財政面で指導していきます。そのことがより事業の公益性を生み、地域の皆様からの信頼に応えられる事業へと進化していくものであります。また、当会議体では公益社団法人格のみならず法人格を持つ団体にとって近年最も重要であるコンプライアンスに関してきちんとした指針を示し、各委員会がしっかりとコンプライアンスを遵守できるように手助けしていきます。各委員会の事業の公益性とコンプライアンスのチェックや様々な活動を通じ、より地域の信頼と負託に応えられる事業とは何かを各委員会が導けるように指導していき、各委員会が公益社団法人に相応しい事業を遂行できるように後方支援していきます。

そして(社)上越青年会議所が公益社団法人格を取得することで、より地域から信頼され、地域の皆さんと(社)上越青年会議所がお互いに協力し合う関係が今以上に発展し、地域力あふれる社会の実現が可能になり、我々が目指す「明るい豊かな社会」の実現に大きく前進できるよう活動を展開してまいります。

会議体職務分掌<事業内容>

1. LOM本会計年度予算及び年度末決算書を作成します。
2. 各委員会諸事業の予算の精査及び審査を行います。
3. コンプライアンスに基づく各委員会諸事業の精査及び審査を行います。
4. 戦略的な会員拡大(会拡)の実践